

第51回東日本実業団空手道選手権大会 大会実施要綱



1. 目的

- (1)連盟傘下会員の空手道技量の育成向上と心身の鍛練
- (2)加盟団体間の空手道技術交流と相互の親睦

2. 日時

平成29年7月1日【土】 午前9時～午後5時【予定】
(開場時間 審判・役員:午前8時30分 選手・観客:午前9時00分)

3. 場所

東京武道館 1F 大武道場
住所:〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-20-1 TEL:03-5697-2111(代表)
【東京メトロ千代田線 『綾瀬』駅東口下車 徒歩5分】
※詳しくは、案内図をご確認ください。

4. 主催

一般社団法人 東日本実業団空手道連盟

5. 後援協賛

東京都(申請中)、公益財団法人 全日本空手道連盟、全日本実業団空手道連盟、
西日本実業団空手道連盟、全自衛隊空手道連盟

独立行政法人日本スポーツ振興センター スポーツ振興くじ助成金(申請中)

6. 種目

- (1)組手競技男子団体戦
各加盟団体は、2チーム(1チーム7名までエントリー可)まで出場可能
- (2)組手競技個人戦
男子:各加盟団体は、10名まで、但し団体戦2チーム出場は15名まで可
女子:各加盟団体は、5名まで出場可
- (3)形競技団体戦
各加盟団体は、2チームまで、男女混合チーム可、3名の団体フラッグ方式
※但し、出場チームが4チーム以下の場合は、競技を中止と致します。
- (4)形競技個人戦
男子:各加盟団体は、5名まで出場可
女子:各加盟団体は、5名まで出場可
- (5)組手競技マスターズ男子・女子個人戦
参加者については、
男子:40歳以上【大会当日】 女子:35歳以上【大会当日】
※参加人数によっては、試合形式を変更する場合がございます。
- (6)形競技マスターズ男子・女子個人戦
参加者については、
男子:40歳以上【大会当日】 女子:35歳以上【大会当日】
※参加人数によっては、試合形式を変更する場合がございます。

7. 参加費

- (1)団体戦 組手 1チーム ¥25,000円
形 1チーム ¥13,000円
- (2)個人戦 1種目 ¥5,000円【マスターズ含む】
※ 申込方法については、同封の第51回東日本実業団空手道選手権大会開催(通知)をご確認ください。

8. 参加資格

- (1)傘下会員で、(公財)全日本空手道連盟の会員資格を有する者。
- (2)現役学生の大会出場は、認めない。**
- (3)参加選手は、段位資格を有する者とする。【但し、マスターズに参加する選手は、この限りではない(段・級問わず)】
 - ※ 出場申込時に全空連会員証の会員番号及び**現行段位**を出場申込書に必ず記載して下さい。
 - ※ 全空連会員証のコピーを会員証貼付欄に必ず貼付、参加申込時に添付して下さい。但し、会員証のコピーは、**会員番号、氏名、有効期限がはっきり確認できるものを**貼りつけて下さい。会員証の**有効期限は最新**のものか必ず確認してください。**有効期限切れの会員証を貼り付けている場合は、その選手の出場申込は、受付致しません。**
 - ※ **全空連会員証の申請中若しくは更新中等**で、大会申込時に全空連会員証が手元に届いていない場合は、その旨を大会申込書に記入し、**会員証が手元に届き次第、大会事務局までコピーを必ず送付**願います。
 - ※ 実業団以外【都道府県連等】で新規申請中又は更新手続きをされている選手は、申請した所に連絡の上”会員申請証明証”を発行してもらい、そのコピーを貼り付けて下さい。大会申込時に証明証が手元に届いていない場合は、**証明証が届き次第、大会事務局にコピーを必ず送付**願います。
 - ※ 全空連会員証以外の会員証【都道府県連等】を添付された場合は、その選手の大会出場の受付は致しません。
 - ※ 各加盟団体の申込責任者は、**出場選手の会員証の有効期限及び名前等がはっきりわかるかの確認を必ず行った上で、お申込下さい。**
 - ※ 大会当日の全空連会員登録の受付は、行いませんので、新規申請及び更新手続きは事前に当連盟組織委員会にて手続きをして下さい。
- (4)連盟年会費納入の未確認及び過年度未納の場合は、大会への出場は出来ませんので予めご了承下さい。

9. 試合規定

- (1)組手競技・形競技共に(公財)全日本空手道連盟空手道競技規定に準用する。
【形競技は、トーナメント・フラッグ方式】
- (2)組手競技男子・女子個人戦は、無差別にて競技を実施致します。
 - ※ **団体戦・個人戦の組手試合に関しては、一回戦からBest16までは、メンホーを装着とする。Best8以降は、ノーマンホーにて競技を実施。但し、マスターズに関しては、全試合メンホーを装着の事。**
下記、10(1)の安全具は、競技中必ず装着のこと。
- (3)組手競技の試合時間は、**フルタイム 1分30秒**とし、**8ポイント差**で、試合終了となる。
引き分けの場合は、**審判による旗判定で、勝負を決す。**
組手団体戦及び組手個人戦の決勝戦は、2分00秒フルタイムとし、勝負は8ポイント差とする。
- (4)組手競技団体戦及び個人戦とも 10 カウントルールを適用する。
- (5)団体組手の監督が、選手として試合中、その試合に対する抗議は出来ない。
- (6)組手競技団体戦は、エントリー枠 7 名で構成し、毎試合毎に 5 名のメンバー表を提出する。
但し、**エントリーしていない選手は、大会に出場できない。**
※ 1 回戦から 3 名以上の選手がいれば試合には参加は可能。
- (7)形競技団体戦及び個人戦共に一回戦は全空連第一指定形、二回戦は全空連第二指定形、三回戦以降は、得意形とする。**但し、同一形は再度演武出来ない。**
 - ※ 選手・チーム数 9～16 の場合、第二指定形から、8 以下の場合は得意形のみ となる。
 - ※ **個人戦の形演武は一回戦から二回戦まで、二名同時演武とする。三回戦以降は、単独演武とする。** 団体戦の形演武は、一回戦から決勝戦まで 1 チームずつの演武とする。
 - ※ 得意形は、(公財)全日本空手道連盟空手道競技規定に記載されている、得意形リストより形を選ぶ。

- (8) 競技前にコート記録員より形名エントリー用紙を貰い、演武する形名を記入し提出する事。
- (9) 団体形は、エントリー枠3名で構成する。 但し、試合当日に欠場者が出て2名になってしまった場合は、棄権となる。
尚、決勝戦では形演武後、形分解を行う。 形と分解の演武時間は6分間とする。
- (10) 団体戦及び個人戦共に、3位決定戦は行わない。
- (11) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。

10. 安全管理

- (1) 組手出場は、「拳サポート【JKF認定品】」「ファウルカップ【男子選手・必ず道着の中に着用の事】」「胴プロテクター【胴プロテクターは、必ず道着の中に着用の事】」「マウスピース」「インステップガード【脛あて】」「シンガード【甲あて】」「チェストガード【胸あて女子選手】」「健康保険証」を準備の事。
※上記安全具は、高体連・学連・JKF認定品又はWKF認定品の何れかに該当するものとする。
但し、WKF認定品を装備装着の場合は、赤・青を準備し着用の事。
『チェストガード』は、女子用胴プロテクターでも可。
※ 上記安全具は、競技中必ず装着する事を義務付けます。【競技前、審判によるチェックを行います。】
※ 上記安全具及び服装【帯を含む】に不備がある場合、猶予時間【1分間】内に安全具及び服装の修正を行って下さい。
- (2) 安全の為、硬質コンタクトレンズの使用は禁止とする。
- (3) 大会ドクターを設置し、応急処置を行う。治療継続の場合は、事故報告書を救護席に準備致しますので、必要事項を記入の上大会事務局へ提出し、団体傷害保険対応の事。
【事故報告書は、大会事務局に保管してあります】

11. 審判服装

半袖白ワイシャツ、ネクタイ【JKF認定品】、上着は紺、スラックスはグレーを基準とし、審判シューズを使用して審判を行う。

12. 受付・会議

- (1) 選手受付は、大会当日 **午前9時00分**とする。【大武道場アリーナ内南側】
- (2) 審判員は、**午前8時35分**2階大研修室(い)・(ろ)に集合。【審判会議】
- (3) 各団体の監督は、**午前9時10分**2階大研修室(い)・(ろ)に集合。【監督会議】

13. 表彰

優勝、準優勝、第三位、敢闘賞【組手競技団体、組手競技個人、形競技個人は Best8 まで】
※団体形競技、マスターズ競技は第3位まで表彰【参加数によっては、表彰数の変動が御座います】
※競技進行状況によっては、試合中に表彰を随時行う可能性があります。

14. その他

- (1) 加盟団体名【団体・個人】の入ったプラカード(横:50 cm 縦:20 cm 柄:90 cm)を各自作成して大会当日持参する。
- (2) ゼッケン【大会出場選手】は各自作成し、道着の背中に必ず縫い付ける事。
【テーピングによる貼付け及び安全ピンは不可】
※ ゼッケンの作成方法は、別紙を参照して下さい。
- (3) 帯【赤帯・青帯】に関しては、組手・形に関わらず各自準備した帯を使用する事。
【帯の銘柄の指定は無い】
- (4) 貴重品及び持ち物に関しては、各自で責任管理して下さい。
【大会当日は、置引き等に注意して下さい。】
- (5) 女子更衣室は、東京武道館の更衣室をご利用下さい。尚、一般の方も利用致しますので、更衣が終わりましたら速やかにお譲り頂きます様お願い致します。
- (6) 大会当日、選手練習会場として第一武道場【1階 柔道場】と第二武道場【3階 剣道場】を用意しておりますので練習は、第一武道場又は第二武道場で行ってください。

通路等での練習は、一般利用者の通行のご迷惑となりますので、決して行わないように固くお願い致します。発見した場合は、注意喚起致します。

尚、練習会場における帯等での場所の占有は、禁止致します。発見した場合は、排除致します。

- (7) アリーナへの立ち入りは、現在試合に参加している選手及び組手団体戦の監督のみとし**試合の無い選手及び敗退した選手**は、速やかに観覧席に上がる事。アリーナに留まらない事。

※ 組手団体戦の監督の服装は、道着を着用しかつ主催者側から渡された監督章を必ず付ける事。但し、監督章は試合が終わった際は、必ず各コートの記録席に戻してください。

- (8) 大会参加費の返金は、如何なる理由でも返金は、致しかねますので予めご留意下さい。

- (9) 第35回全日本実業団空手道選手権大会【平成29年11月12日(日)日本武道館】の参加資格を下記に示します。

- ① 団体組手競技 Best16
- ② 個人組手競技 男子:Best32
女子:Best8
- ③ 団体 形競技 Best8
- ④ 個人 形競技 男子:Best16 女子:Best8
- ⑤ マスターズ個人組手競技 男子・女子【出場人数により決定】
- ⑥ マスターズ個人 形競技 男子・女子【出場人数により決定】

※ 団体戦及び個人戦【マスターズを除く】の参加資格者【チーム】が辞退した場合は、繰上選出する場合がございます。

15. 案内図・交通アクセス

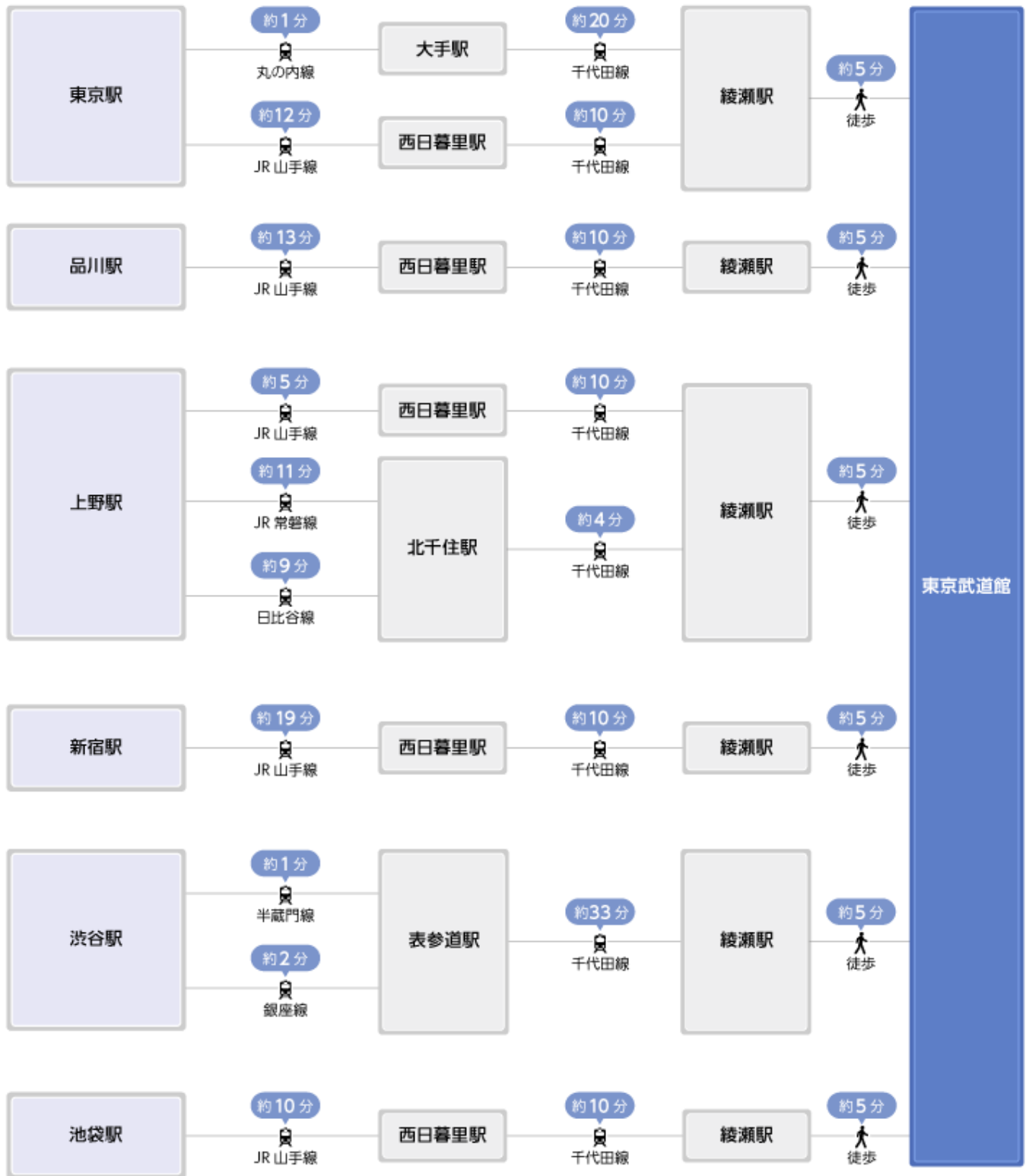
・綾瀬駅からの案内図



※大会当日、会場へは公共交通機関をご利用ください。

東京武道館までの交通アクセス

電車利用の場合



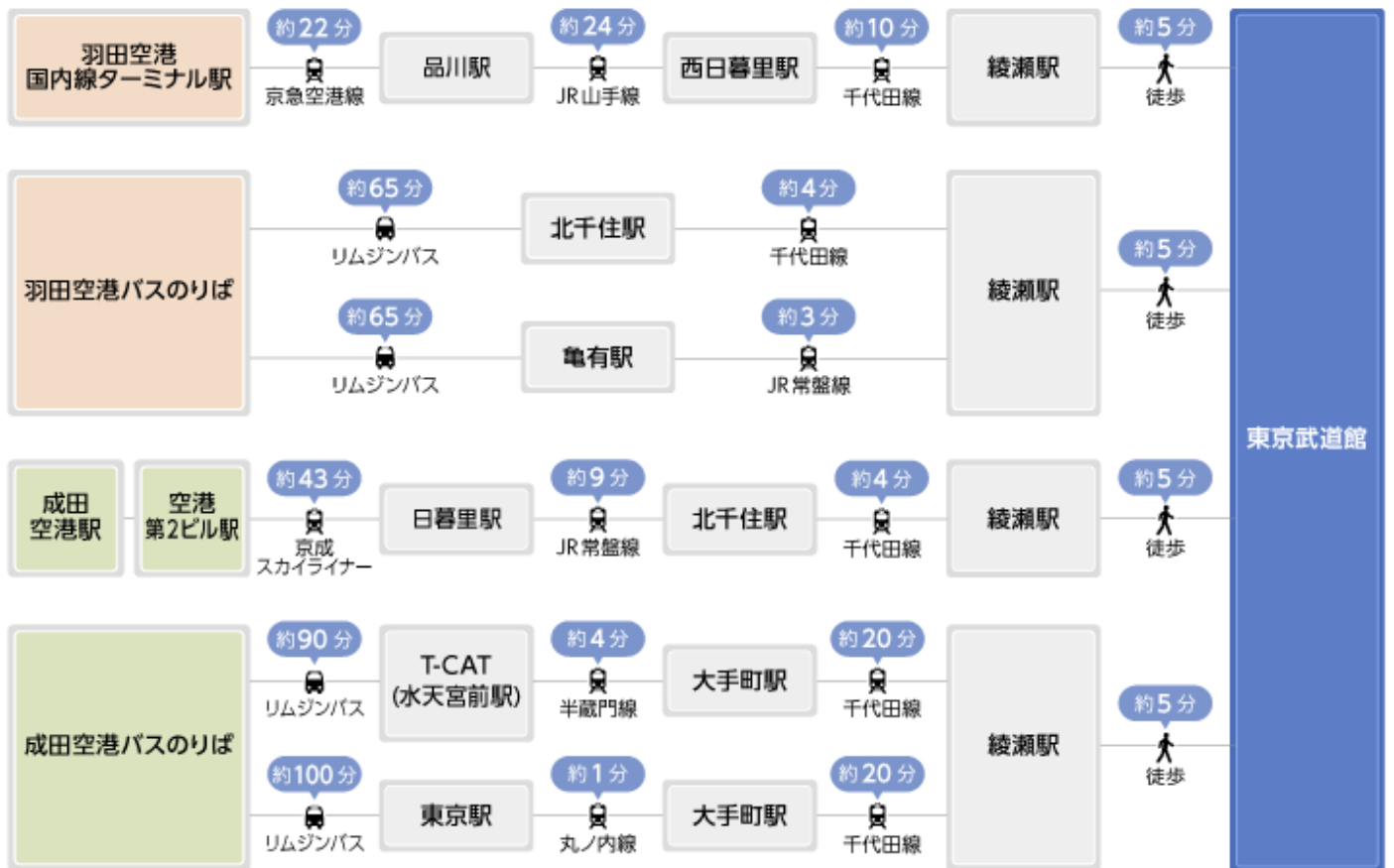
※所要時間は乗り換え時間を含みません。

バス利用の場合



※所要時間は乗り換え時間を含みません。

空港からの場合



※所要時間は乗り換え時間を含みません。